

99項式の乗法

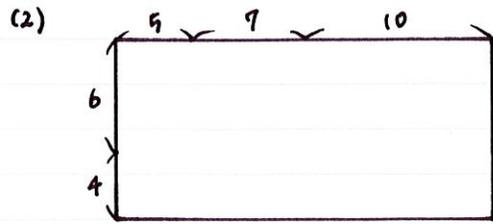
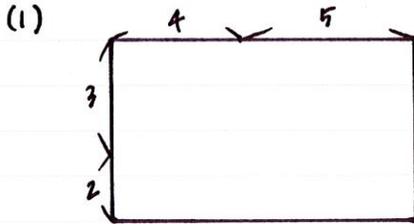
教科書 P12 ~ P13
問題集 P6 ~ P7

☆ 今日のため ☆

99項式の乗法の仕組みがわかり、実際に計算することができる。

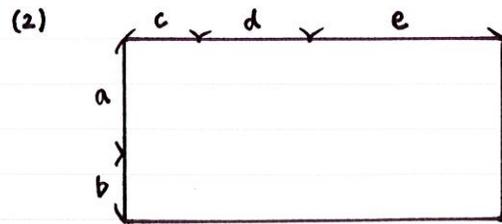
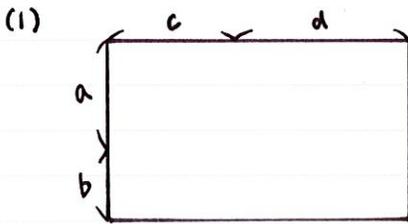
Q1 次の長方形の面積を求めよう。

※ 自分の力で計算してみよう。



Q2 次の長方形の面積を求めよう。

※ 自分の力で計算してみよう。



99項式の乗法

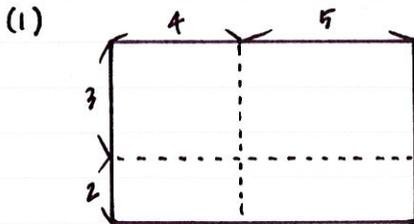
教科書 P12 ~ P13
問題集 P6 ~ P7

☆ 今日のめあて ☆

99項式の乗法の仕組みがわかり、実際に計算することができる。

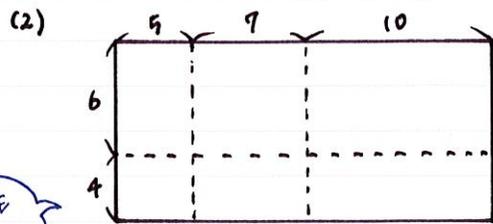
Q1 次の長方形の面積を求めよう。

※ 自分の力で計算してみよう。



$$\begin{aligned} & (3+2) \times (4+5) \\ &= 5 \times 9 \\ &= 45 \end{aligned}$$

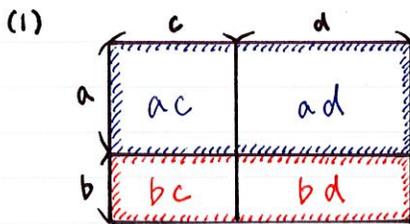
まわりの長
に分けて
計算できる!



$$\begin{aligned} & (6+4) \times (5+7+10) \\ &= 10 \times 22 \\ &= 220 \end{aligned}$$

Q2 次の長方形の面積を求めよう。

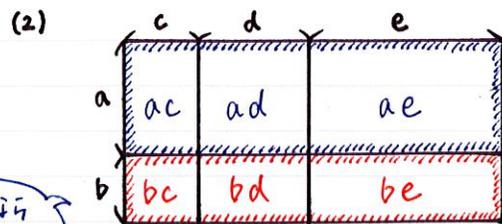
※ 自分の力で計算してみよう。



$$\begin{aligned} & (a+b)(c+d) \\ &= ac+ad+bc+bd \end{aligned}$$

図より

分けて
計算できる!



$$\begin{aligned} & (a+b)(c+d+e) \\ &= ac+ad+ae+bc+bd+be \end{aligned}$$

図より

※ 式だけで考えると...

$$\begin{aligned} & (a \times b)(c \times d) \\ &= \underline{ac} + \underline{ad} + \underline{bc} + \underline{bd} \end{aligned}$$

展開

※ 式だけで考えると...

$$\begin{aligned} & (a \times b)(c \times d \times e) \\ &= \underline{ac} + \underline{ad} + \underline{ae} + \underline{bc} + \underline{bd} + \underline{be} \end{aligned}$$

展開

Q3 次の計算をせよ。

※ 自分のかで計算せよ。

(1) $(x+3)(y+5) =$

(2) $(3x+2)(x-4) =$

(3) $(a+3)(a+2b-4) =$

<自分の考え> 次の式を計算するときのポイントを自分の言葉で書いてせよ。

$(a+b)(c+d)$ ポイント

$(a+b)(c+d+e)$ ポイント

<まとめ>

単項式や多項式の積の形の式を、かっこをはずして単項式の和の形に表すことを、はじめの式を という。

多項式の積の形の式を展開するときには、法則を複数回利用するイメージで、全ての項の積を求めたら同類項をまとめる。

Q3 次の計算をしなさい。 ※ 自分のおで計算してせう。

$$(1) (x/3)(y/5) = \underline{x \times y} + \underline{x \times 5} + \underline{3 \times y} + \underline{3 \times 5}$$

$$= xy + 5x + 3y + 15$$

$$(2) (3x/2)(x/-4) = \underline{3x \times x} + \underline{3x \times (-4)} + \underline{2 \times x} + \underline{2 \times (-4)}$$

$$= 3x^2 - 12x + 2x - 8$$

$$= 3x^2 - 10x - 8 \quad \left. \begin{array}{l} \text{同類項をまとめる} \\ \downarrow \end{array} \right\}$$

$$(3) (a/3)(a+2b-4) = \underline{a \times a} + \underline{a \times 2b} + \underline{a \times (-4)} + \underline{3 \times a} + \underline{3 \times 2b} + \underline{3 \times (-4)}$$

$$= a^2 + 2ab - 4a + 3a + 6b - 12$$

$$= a^2 + 2ab - a + 6b - 12 \quad \left. \begin{array}{l} \text{同類項を} \\ \text{まとめる} \\ \downarrow \end{array} \right\}$$

$a(a+2b-4) + 3(a+2b-4)$
のよに書いておくとOKです!

<自分の考え> 次の式を計算するときのポイントを自分の言葉で書いてせう。

$(a+b)(c+d)$ ポイント 項が2つずつの多項式の積なので、 $2 \times 2 = 4$ で、
例 4回かけ算をすればよい。

$(a+b)(c+d+e)$ ポイント 項が2つと3つの多項式の積なので、
例 $2 \times 3 = 6$ で6回かけ算をすればよい。

<まとめ>

単項式や多項式の積の形の式を、かっこをはずして単項式の和の形に表すことを、はじめの式を**展開する**という。

多項式の積の形の式を展開するときには、**分配**法則を複数回利用するイメージで、全ての項の積を求めたら同類項をまとめる。

$$(a+b)(c+d) = ac + ad + bc + bd$$

$$\underbrace{(a+b)}_{(a+b) \times (c+d)} \quad \underbrace{c+d}_{a(c+d)} \quad \underbrace{c+d}_{b(c+d)}$$

<問題> 次の計算をせよ。 ※教科書の付録の問の問題です。

$$(1) (x+6)(x+2) =$$

$$(2) (a-3)(b+2) =$$

$$(3) (x+7)(x+4) =$$

$$(4) (4x-3)(2x+1) =$$

$$(5) (a-b)(c-d) =$$

$$(6) (2x+1)(x-7) =$$

$$(7) (x+2)(x+4) =$$

$$(8) (x-2)(x-3) =$$

$$(9) (2a+b)(a+3b) =$$

$$(10) (4x-1)(3x-2) =$$

$$(11) (a+1)(a-b+2) =$$

$$(12) (2x+y-1)(5x-3y) =$$

< 授業を振り返り >